

基礎経済科学研究所 自由大学院

大阪第三学科(金融流通協同組合論ゼミ)からのたより

[第848回ゼミ報告] 2022年12月23日号

田舎の踏切に「戦闘機より住まい！1機で〇軒のアパート」と某政党ポスター。1960年小学生の時を思い出す、平和国家より軍事国家へ進む今。

12月14日のゼミは、芦田文夫『資本に対抗する民主主義』Ⅲ部「21世紀社会主義」と自由・平等・民主主義論の3章「ラディカル・デモクラシー」論と社会的制度化、4章「グローバル化と民主主義の制度転換」を高島さんの報告で行いました。民主主義の根源と政治で権力集中・官僚制・エリート、中央集権化と権力分散の地方政治、ラディカルからの具体化が消極的・否定的な側面。ゴード綱領批判からの自由時間、実質的包摂から主体・管理・領有の論減欠如へ。ME革命からの労働時間削減と利潤追求主導。民主主義の現実化には協働の課題設定が必須。自立した個人と平等・アソシエーション。民主主義制度編成への資本論体系的展開の重要性。アソシエーションの内実と骨組みを社会全体に広げ、国家からの集中化・集権化を排除し、自立性・効率性を保証して、人間・個人の主体による労働基準・生活基準の拡充、そのグローバル化が問題提起されている。報告者から、資本制的所有の制御・止揚の論理、経営権・所有権の侵害と民主主義的変革、という2点の超難題が指摘された。討論では、この本は大成功とは言えない。アソシエーションの広い概念、協同組合か未来社会か。自由権・労働権・社会権・生存権：民主主義の歴史。労働者が生産を押さえていく、所有権・経営権と知的労働。ロシア革命と民族問題。ウクライナ戦争でウクライナ民族が出現するという歴史過程。人種は血、民族は文化・言語。民族国家形成と国民国家。資本主義対社会主義→資本主義対民主主義、主体が問題。バーリ&ミーンズの所有と経営の分離：生産手段の支配と所有、貨幣の問題、機能資本家と貨幣資本家の独立と対抗、運動論が出てこず、労働者が出てこない：労働組合。力関係の問題、対応する一闘い、これが出てこない。市民と市民運動とは。会場出席は小野さん・高島さん・川口さん・高田、オンライン参加は斎藤さん・竹内さん・後藤さん・英国から松本朗さんの8名でした。

* 12月28日(第4週)ゼミも、午後5時半(or 45分)から8時です。

・オンライン情報 Zoom: ID: 875 7817 2009 パスコード: 686230

* 芦田本が前回で終わりました。次のテキストは以下に決まりました。

柄谷行人『力と交換様式』岩波書店、2022/10、¥3,850

* 訂正：前号まで2023年の予定日が1日ずれていました、すいません

***** ゼミ日程 *****

12月28日(水)午後5時半～8時 堺筋本町瓦町・アイクルの部屋

マルクス『資本論』3巻7編50章 競争の外観 報告 高田

2023年1月11日(水)午後5時半～8時 堺筋本町瓦町・アイクルの部屋

柄谷行人『力と交換様式』序論：上部構造・・・～交換・・・ 報告 川口さん

1月25日(水)午後5時半～8時 堺筋本町瓦町・アイクルの部屋

マルクス『資本論』3巻7編51章 分配諸関係と生産諸関係 報告者未定

その後 2023/ 2/8, 2/22, 3/8, 3/22 [アイクルの部屋]

◇第三学科事務局/高田好章: ytakada@kcn.ne.jp 090-8658-3755

HomePage: <http://ysweb.g.dgdg.jp/ytakada/kisoken/> Pass: kiso